

TOPCON 土木GNSS革命

GNSSレベル「Z-Plus」

高さ補正機能付きRTK-GNSS受信機

GNSSの便利さと高さの精度を兼ね備えた
『高さが使える』GNSS

- 業界初の1点後方交会の簡単設置
TSや従来のRTKではできない、既知点1点のみの後方交会が可能になりました。
これにより1人で固定局を任意の点に簡単に設置が可能となります。
- 固定局自動整準機能搭載
電源ボタンを押すだけで面倒な整準作業がありません。7秒で固定局準備完了となります。
- 使い慣れたアプリ
土木用アプリ「Z-Plus」(監督さんV+GNSSアプリ)でコントロールできます。



GNSSレベル「Z-Plus」

CIMの導入を明記した一般競争入札が始まり、土木業界で3次元座標データの重要度が高まりつつあります。3次元座標データを簡単に測定できる測量機としてGNSS(衛星測位システム)測量機が挙げられますが、一般的なシステムでは、土木業界で要求される高さ精度に満たない場合があります。そこで、GNSS測量機にTPJが独自開発したレーザー技術を融合し、高さ精度を補完するGNSSレベル「Z-Plus」が開発されました。本製品の特長の1つは、トータルステーションと同等の3次元座標の測定精度を実現していることです。

このため、今までの一般的なGNSS測量機では不可能であった、側溝工事、水路工事、圃場整備、舗装路面高の確認や出来形管理などにまで使用範囲が広がり、工事の全行程で使用できるものとなっています。また、シンプルな構成で操作が簡単なことも特長です。

固定局(LZ-S5)と移動局(LZ-R5)で構成され、固定局側は独自技術であるLazer Zone™によるレーザートランスミッターとGNSS受信機を一体化、移動局もレーザー受光部とGNSS受信機を一体化し、最小限の構成で作業を行えます。固定局は自動整準機能を搭載していますので、電源を入れるだけで使い始めることができるほか、任意の点に固定局を設置した場合でも、移動局で既知点を1点だけ測れば作業を開始できる独自の観測方法を採用し、観測開始までの効率が、トータルステーションと比べても大幅に向上しています。

さらには、1台の固定局で移動局3台を同時に接続できますので、複数人作業による効率化が図れる製品です。

土木の全ての工程で活躍するGNSS！

独自のLAZER ZONE™テクノロジーで高精度な高さを実現したRTK-GNSS！



- 起工測量
トータル一点設置 / 中心積設置 / 現況測量
進捗設置 / 掘削設置 / 掘削測量 / 掘削測定
- 施工管理
出来形計測 / 丁張り設置 / 次下計測
- 完成検査
RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(試行案)に対応予定

(Z-Plusの主な仕様)

- 高さ補正機能付きRTK-GNSS受信機
- 自動整準機能
- Bluetooth通信によるRTK観測(300m)

NETIS登録技術

平成24年度全国活用件数 **第4位** 登録番号 KT-060150-V
「平成24年度 準推奨技術(新技術活用システム検討会議(国土交通省))」

3次元設計データを用いた計測及び誘導システム 準推奨技術

準推奨技術とは：公共工事等に関する技術の水準を一層高めるために選定された画期的な新技術

高さ補完機能付き RTK-GNSS 計測システム 申請準備中

『RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(試行案)』に対応予定

- LAZER ZONE テクノロジー(高さ補正範囲 10m)
- 既知点1点での後方交会